

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 Tuesday, June 25, 2019

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	高浜市役所	代表者名	吉岡初浩
担当者部署	企画部総合政策グループ	連絡先電話番号	0566-52-1111
担当者役職		担当者氏名	
住所	444-1398 愛知県高浜市青木町四丁目1番地2		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	
		連絡先E-mail	

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	浦田 真由
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	専門的な助言だけでなく、アドバイザーが関わっている事例や他自治体の事例を紹介して頂けるので、具体的でわかりやすい。当方の課題に対して、色々な情報をいただけるので、アイデアが膨らみやすい。また、具体的な実施方法が決まっていなくても、打合せの内容を整理し、今後の進め方を助言して頂けるため。
アドバイザーへの要望事項	特にありません。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	Monday, June 24, 2019	14時00分	15時45分	0	105
3-2. 派遣場所	会場名	愛知県高浜市役所		最寄駅	名鉄三河高浜駅
	所在地	愛知県高浜市青木町四丁目1番地2			
	最寄駅からの交通手段	徒歩			

4. 報告書についてのAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="checkbox"/> 掲載可
------	------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員、大学関係者、市民	6人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	
	①画像のオープンデータ化に向けて、画像データの権利関係について分からない部分が多いため助言をいただきたい。 ②オープンデータ化し、公開・発信していく際に、より効果的な公開・発信方法について助言・支援いただきたい。	
	支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	
	市や市民が所有する写真画像をオープンデータ化するためのマニュアル整備とオープンデータとしての公開。 ⇒将来的には、公開されたオープンデータの画像を活用し、回想法といった認知症予防につながる取組みに発展させることができたらと考えます。 ⇒画像オープンデータの取組みをきっかけに他のデータのオープンデータ化が進むようにしていきたい。	
	アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	
	画像をオープンデータ化する際の注意点	
	支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	
	①画像のオープンデータ化に向けて、画像データの権利関係について分からない部分が多いため助言をいただき、現時点で足りない部分(著作権譲渡など)を洗い出すことができた。 ②オープンデータ化し、公開・発信していく際の効果的な公開・発信方法について、発信媒体を含め、いつからどのように公開するといった意見交換をすることができた。	
	具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。 ⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない。
	改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	①画像オープンデータ化に向けたマニュアル整備の具体的な中身については検討中です。 ②効果的な公開・発信方法について、発信媒体を含め、いつからどのように公開するといった点については次回に持ち越されました。
	アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 まだ事前の打ち合わせの段階であるので、アンケートについては行っていません。
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	・市が保有する画像を含む様々なデータがオープンデータ化され、それが活用されている。 高浜市が碧海地区のオープンデータのモデルとなり、近隣市に派生している。 ・市民からオープンデータとして活用できるデータの収集をする仕組みができています。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

